

Ishuretsuzo, the Image of Ezo

Tracing Persons, Things and the World



蠣崎波響筆《夷酋列像》、寛政2年(1790)、フランス・ブザンソン美術考古博物館所蔵
※左から4番目のみ小島雪晴筆《夷酋列像模写》、天保14年(1843)、個人所蔵

北海道博物館開館記念特別展

夷酋列像 蝦夷地イメージを めぐる人・物・世界

フランス ブザンソン美術考古博物館の“Ishûrétsuzô”から、日本各地の“夷酋列像”まで

2015年9月5日[土]~11月8日[日]

休館日/毎週月曜日(ただし9月21日、10月12日は開館)、9月24日(木)、10月13日(火)

開館時間/9月30日(水)まで9:30~17:00(入場は16:30まで)、10月1日(木)から9:30~16:30(入場は16:00まで)

◆主催/「夷酋列像」展実行委員会(北海道博物館、一般財団法人北海道開拓の村、北海道新聞社)、国立民族学博物館、国立歴史民俗博物館

◆共催/NHK札幌放送局

◆協力/ブザンソン市(フランス)、松前町 ◆後援/在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、外務省、北海道教育委員会、公益社団法人北海道アイヌ協会、札幌市、札幌市教育委員会、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道テレビ、北海道文化放送、テレビ北海道、STVラジオ、エフエム北海道、FMノースウェーブ

展覧会ホームページ <http://event.hokkaido-np.co.jp/ishuretsuzo/>

北海道新聞社



北海道博物館
HOKKAIDO MUSEUM

Ishuretsuzo, the Image of Ezo

Tracing Persons, Things and the World

夷酋列像

蝦夷地イメージをめぐる人・物・世界

極彩色の衣装に身を包み立ち並ぶ、12人のアイヌの首長たち。松前藩家老をつとめた画人、蠣崎波響が寛政2年(1790)に描いた「夷酋列像」は、時の天皇や、諸藩の大名たちの称賛を受け、多くの模写を生み出した。蠣崎波響筆のプザンソン美術考古博物館所蔵本と国内各地の諸本が、はじめて一堂に会します。絵をめぐる接する人、交叉する物、そして日本の内に胎動し始めた外の「世界」。18世紀から現在に続く、蝦夷地＝北海道イメージを見渡します。



重要有形民俗文化財
〈首飾り〉市立函館博物館所蔵



〈小刀〉
市立函館博物館所蔵



〈ジツク(蟒袍)〉国立歴史民俗博物館所蔵



〈アザラシ皮の靴〉
国立民族学博物館所蔵



〈蝦夷錦(赤地蟒袍)〉国立歴史民俗博物館所蔵

展示構成

第I章: 夷酋列像の系譜

フランスのプザンソンと函館にある蠣崎波響の自筆本、国内各地の模写や粉本から成る多様な「夷酋列像」をたどります。

第II章: 夷酋列像をめぐる人

夷酋列像の登場人物たち、蠣崎波響と模写の作者たち、絵を求めた人たちとおして、夷酋列像制作の謎に迫ります。

第III章: 夷酋列像をめぐる物

中国からの渡来品である「蝦夷錦」をはじめ、描かれた物とおして、蝦夷地を中心とした北東アジアの交流を紹介します。

第IV章: 夷酋列像をめぐる世界

江戸時代の人々が抱き始めた、迫りくる外の「世界」への興味関心を探ります。

重要文化財5点を含む約130点を展示します。
作品保護のため一部展示替えを行います。詳しくはお問い合わせください。

関連事業

講演会

「解像の創造力ー夷酋列像を結ぶ二重焦点ー」

講師／春木晶子(北海道博物館学芸員)

日時／9月13日(日) 13:30～15:30

会場／北海道博物館講堂(定員100人) 参加無料

講演会

「夷酋列像とアイヌ文化」

講師／佐々木利和氏(北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員教授)

日時／9月20日(日) 13:30～15:30

会場／同館講堂(定員100人) 参加無料

講演会

「武士・画人・詩人 波響」

講師／井上研一郎氏(宮城学院女子大学教授)

日時／10月4日(日) 13:30～15:30

会場／同館講堂(定員100人) 参加無料

シンポジウム

「夷酋列像は何をうつすか」

司会／右代啓視(北海道博物館学芸員)

パネリスト／五十嵐聡美氏(北海道立帯広美術館学芸員)、川上淳氏(札幌大学教授)、津田命子氏(北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員研究員)、春木晶子(北海道博物館学芸員)

日時／10月11日(日) 13:00～16:00

会場／同館講堂(定員100人) 参加無料

※講演会、シンポジウムにご参加の方は、お電話(011-898-0500)でお申し込みください。お申し込み受付は各イベント開催日の1か月前に開始します。

観覧料／一般1,000(800)円 高大生500(400)円 中学生300(200)円

※()内は前売りおよび10人以上の団体と再入場料金。※12歳以下は無料(中学生を除く、要保護者同伴)。※北海道博物館総合展示室の観覧は別途料金が必要となります。ただし、15歳以下(高校生を除く)および65歳以上無料。
※会期中、使用済みの本展半券を次回ご持参いただくと、団体料金でチケットをお買い求めいただけます。他の割引サービスとの併用はできません。

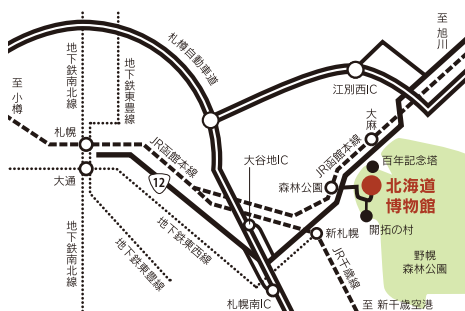
前売券販売所(9月4日まで)

北海道博物館、北海道開拓の村、道新プレイガイド、大丸プレイガイド(大丸藤井セントラル内)、北海道新聞各支社(北見、苫小牧は道新文化センター)、ローソンチケット(Lコード:14645)、セブン-イレブン、サンクス・チケットびあ(Pコード:766-849)

※9月5日以降、ローソンチケット、セブン-イレブン、サンクス・チケットびあでは当日券を販売します。

「夷酋列像」展 連携展覧会

国立歴史民俗博物館 特集展示:2015年12月15日(火)～2016年2月7日(日)、国立民族学博物館 特別展:2016年2月25日(木)～5月10日(火) ※展示構成および展示資料は博物館ごとに異なります。



交通案内

- ◆JR新札幌駅・地下鉄新さっぽろ駅下車、バスまたはタクシー(約10分) ◆新札幌駅バスターミナルのりば⑩ JRバス開拓の村行き「北海道博物館」下車徒歩1分、新札幌駅バスターミナルのりば⑩⑪ JRバス・タクシー 大丸・野幌・江別方面行き「厚別東小学校前」下車徒歩15分 ◆JR森林公園駅下車、徒歩(約20分)またはバス(約5分) ◆JR森林公園駅東口バスのりば JRバス 開拓の村行き「北海道博物館」下車徒歩1分 ◆駐車場(北海道博物館駐車場・百年記念塔前駐車場)は無料。駐車場は数に限りがございますので公共交通機関のご利用にご協力ください。

HOKKAIDO MUSEUM 北海道博物館

〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌53-2 お問い合わせ: 011-898-0466(ハローダイヤル)

ウェブサイト <http://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp> Twitter https://twitter.com/Hokkaido_Museum